



/N F / N / T /

新学術創成研究機構・異分野融合セミナー

「TCCプローブのペプチドへの応用」

大橋 南美 先生

昭和薬科大学 医薬分子化学研究室 講師

日時：2024年 1月19日 (金) 講演：17:00～18:00

場所：医学図書館2階 十全記念スタジオ

我々は、タンパク質の化学修飾に関する研究を行っています。TCCプローブは、タンパク質修飾が可能なクマリン型Turn-on蛍光プローブです。共役付加に次ぐ環化反応により、標的タンパク質へのクマリン付加による蛍光標識が可能です。蛍光標識により、標的タンパク質のセルイメージングや相互作用パートナーの検出を容易にします。今回、TCCプローブの応用例として、核内受容体に結合するペプチドを用いたビタミンD受容体のクマリン型蛍光標識について、紹介します。

本セミナーがタンパク質化学修飾に興味をもつきっかけとなればと思います。皆様のご参加をお待ちしております。

博士課程 Up-to-date セミナー(全専攻)として認定します

お問合せ先：金沢大学新学術創成研究機構 次世代医療創成コア
栄養・代謝研究ユニット 稲葉 有香 内線82-2814